

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	五乃神学園	受審(実施)年度 (※)	令和元年度	施設番号	45 - 0035
-----	-------	-----------------	-------	------	-----------

※第三者評価または利用者調査実施の年度

項目	評価結果に基づく現状分析 (令和元年度)	改善計画 (令和元年度末時点)	実施状況(予定を含む) (令和2年4月30日時点)	左記実施状況に実施予定があつた場合の実施状況 (年4月30日時点)
利用者全員が参加できる地域貢献活動へ向けた体制作りと活動方法の検討について	10月から羽村市公園ボランティアでの公園清掃活動、11月から羽村市動物公園のボランティア活動などを始めており、少人数で参加している。年度内はまだ先方との関係づくりという面もあるため、利用者を限定しての参加だったが、来年度は全員が参加できるように調整していく。	(1)外部に少人数の班を複数派遣できる職員体制を作るため、採用活動を強化。 (2)より多くの利用者が地域行事に参加できるよう体制整備。 (3)地域清掃、ボランティア活動、地域行事参加内容等の活動記録を報告書にまとめ、閲覧できるようにする。	①実施済み (1)オンラインでの採用活動の開始 ②実施予定 (2)(3)新型コロナウイルスの感染拡大により地域行事が中止になり、ボランティア活動なども自粛している。今後、状況を見ながら再開していく予定。	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。
意見や提案を述べやすい職場環境作りと役職者一人ひとりが育成の視点を持って部下と関わることについて	年2回の考課面談で次期の目標を定め、仕事上で悩んでいる事などを吸い上げるよう努め、必要な情報は役職者内で共有した。法人としてOJT研修やケース研究の事例発表の機会を作り、役職者がSVを担い、育成の視点からコミュニケーションを取れるような体制を作った	(1)メンターと新人職員との面談を定期的に行う。 (2)社内での新たなコミュニケーションツールの導入。 (3)職員研修へのeラーニング制度の導入。 (4)OJT研修、事例発表会を来年度も実施予定。	①実施済み (1)メンターによる新人職員面談 ②実施予定 (2)社内コミュニケーションツールとしてLINEWorks等の導入検討(令和2年5月ごろ) (3)eラーニングシステム導入(令和2年5月ごろ) (4)OJT研修(令和2年5月ごろ) 事例発表(令和2年秋以降)	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。
職員全体にリスクマネジメントの意識を浸透について	今年度起こった怪我や事故を振り返り、事故防止委員会、危機管理研修を行うとともに、注意喚起を全職員に向けて文書で行った。 健康管理課への病気や怪我等の報告ルートを整備し、情報共有や対応検討がスムーズになれるような体制を作った。	(1)緊急時の対応マニュアルの見直しと更新。 (2)虐待防止委員会、事故防止委員会を定期的実施。 ・人権研修、役職者研修を行い組織全体の危機管理意識を高める。	①実施済み (1)緊急時の対応マニュアルの見直しと更新。 ・4月虐待防止委員会の実施 ②実施予定 (2)・役職者研修(令和2年5月実施予定) ・新主任研修(令和2年6月実施予定) ・人権研修(6月実施予定)	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「どうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。

私たちの施設は、給付費や都からの補助、利用者からの利用料等によって運営されています。

< 障害者支援施設 >

施設名	五乃神学園	施設番号	45-0035
-----	-------	------	---------

令和元年度における施設データ

総事業費(事業活動支出)	300,375,015 円
うち人件費	189,980,620 円
定員	施設入所支援40人+生活介護60人
利用者数(平成31年4月1日時点)	施設入所支援40人+生活介護62人
常勤職員数(平成31年4月1日時点)	40人
非常勤職員数(平成31年4月1日時点)	5人

施設の収入(サービス推進費などの状況)【令和元年度実績】

給付費【負担率 国1/2、都道府県1/4、区市町村1/4】	252,922,412 円
利用料【法定負担及び食費等実費負担分】	446,400 円
他の自治体等からの補助	218,900 円
都からの補助金(サービス推進費以外)	円

サービス推進費交付額(都独自の運営費補助) *注1			62,979,000 円
①社会福祉法人の施設経営にかかる基本部分の経費(基本補助)	計	37,368,000 円	
②施設の努力に対する加算	計	25,611,200 円	
第三者評価の受審・サービス向上に向けた計画策定	第三者評価又は利用者に対する調査		700,000 円
地域で生活する障害者への支援	40人		19,480,000 円
障害者等を職員として雇用し、障害者雇用を促進	人		円
障害程度の特に重い施設入所者等への支援	24人		5,431,200 円
障害程度の特に重い施設入所者に対する医療的ケアや日中活動の支援			円
その他の支援			円

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、閲覧を希望する方に公開しています。

注1)「サービス推進費交付額」の金額と①～②の合計額は一致しないことがあります。